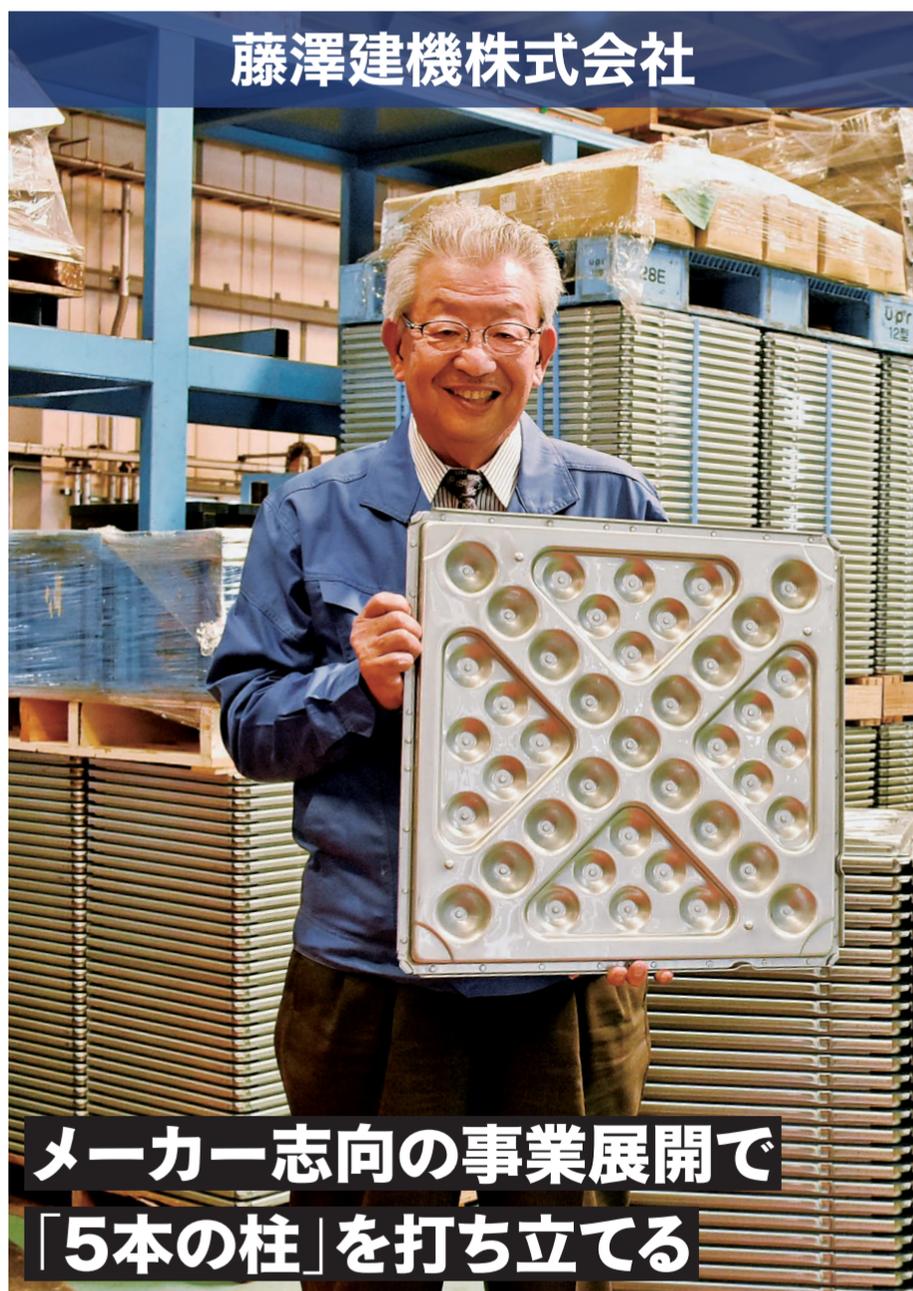


【特集】百年企業への道

次の時代を切り拓くために



藤澤建機株式会社

メーカー志向の事業展開で
「5本の柱」を打ち立てる

藤澤久文 代表取締役



中山水熱工業株式会社

ニーズに応えた商品開発で
自らの「居場所」を確立

中山慎司 代表取締役

自社の強みをいかに新事業に生かしていけるか

東京商工リサーチによると、2023年に創業百周年を迎える企業は全国に2,649社、三重県では39社あるという。

戦後から昭和半ばの時期に父や祖父の代で創業し、現在、後継者が経営を担っている企業であれば、創業から50年、60年という時期にあたる。次代へと経営が受け継がれ、百年企業となっていくためには、今の時代、どのような経営手法が必要になるのだろうか。

シンクタンク「100年企業戦略研究所」のレポートでは、百年企業を目指す

ための秘訣として本業重視の事業成長や長期視点に立った新規事業への挑戦といったポイントが挙げられている。自社の強みを理解し、いかにその力を発揮するか。そして、目先の数字にとらわれることなく、企業の継続のために新たな事業に挑戦していけるか。経営者の舵取りの手腕が大いに問われることになる。

今回の特集は創業50年、60年を迎え、新事業の展開に可能性を見出している企業2社を取材。金属プレス加工

やボイラー配管工事といった創業時の事業を時代の変化の中でどのように発展させてきたのか、新たな事業の展開に自社が培ってきた強みがどのような面で生かされているかを紹介する。

「メーカー志向で“5本の柱”を打ち立てる」や、「時代の変化の中で自らの“居場所”を見つけ続ける」といったキーワードから導き出されるストーリーには、中小企業経営者が自社の事業を継続していくためのヒントが詰まっている。

contents

P6 三重県地域活性化
雇用創造プロジェクト
事業



P7 三重県よろず支援拠点
相談事例：みきさといーぐみ
コーディネーター紹介



P8 INPIT三重県知財総合支援窓口
相談事例：株式会社伊勢藍 JAPAN



技術支援課TOPICS
Go-Tech事業に3件採択されました!